

豊島の植生回復に貢献

香川県豊島で豊島小中学校、 岡山大学とツツジの植樹式を開催

NGP協同組合は2月28日、香川県豊島において、豊島小中学校、岡山大学土壌環境管理学的研究室、瀬戸内オリーブ基金と共同でツツジの植樹式を開催しました。

かつての豊島には、多くのツツジが自生していましたが、不法投棄によってその多くが失われました。岡山大学は、オリーブ基金の「豊島・ゆたかなふるさとプロジェクト（国立公園原状回復事業）」のなかで、不法投棄現場の植生の回復活動を行ってきました。その一環として、2017年より毎年ツツジの育苗・植栽活動にも取り組んでおり、今回で5回目の活動となります。岡山大学と同様に「豊島・ゆたかなふるさと

プロジェクト」に参加しているNGPも、今回初めてツツジの植樹式に出席することとなりました。

植樹式では、岡山大学の学生が豊島の植物に関するクイズなどを交えて活動内容を説明した後、同大学の学生と嶋一徹教授のレクチャーを受けながら、豊島小中学校の児童・生徒とNGPの本部職員と一緒に「コバノミツバツツジ」の苗木約40本を植樹し、水やりを行いました。植樹したツツジにはその後、イノシシ除けのフェンスを設置しています。

和気あいあいと楽しみながら活動に取り組んだ子どもたちからは、「ツツジが大き

く育ってほしい」、「元の豊島に戻ってほしい」、といった声が聞かれました。また、NGPにとっても、豊島の子どもたちと交流しながら植生回復に貢献する意義深い機会となりました。

5月中旬には、オリーブ基金から小中学生に向けて、植樹したツツジの世話を願うセレモニーが開催される予定です。NGPでは、今後もオリーブ基金と協力して、国内では戦後最大級と言われる不法投棄事件「豊島事件」の悲劇を二度と繰り返さないために、環境保全・再生活動に取り組んでまいります。



岡山大学の学生による説明



クイズを通じて、豊島に生息する植物について学習



植樹の様子



水やりの様子



植樹したツツジ



記念プレート

カーアフターマーケットの最新情報を 展示・実演セミナーで発信

ビジネス交流の場の創出を目的として、展示・実演セミナーなどで自動車アフターマーケットに関する幅広い情報を発信する「第19回国際オートアフターマーケットEXPO2022」が、3月9～11日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で3年ぶりにリアル開催されました。開催にあたり、来場者に向けたマスク着用及び手指消毒、検温の徹底はもちろん、東京都のイベント開催規定に則った感染防止安全計画に

基づいて運営されました。

展示会場ではカーアフターマーケットに向けて各種設備機器やサービスが紹介されました。整備分野では、2020年の特定整備制度の施行を受けて先進安全装置のキャリブレーション用ツールに注目が集まりました。钣金作業関連設備においても、先進安全装置のキャリブレーションにおいて重要となる、ボデーアライメントの計測・調整用ツールが展示されました。塗装作業関

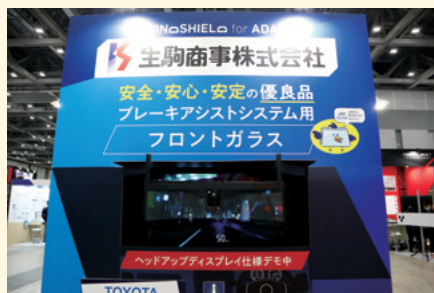
連機材では、塗料メーカー各社が環境負荷低減を目的とした水性塗料を展示しており、会場内に設置された塗装ブースで行われた塗装実演には多くの来場者が足を止めていました。

また、リアル展示会開催後となる3月16～31日にはオンライン展示会を開催し、会場に来場できなかった業界関係者に向けても各種情報を発信しています。



BSサミット事業協同組合

次世代自動車への対応力を強化すべく、組合の基本宣言と活動指針を変更。新たな方向性を目指すことを広く発信し、入会を呼び掛けた



生駒商事

自動車優良部品指定を受けたADAS対応したフロントガラスを展示。HUDにも対応した製品や、対応車種が増えた。写真はプリウス（W5#系）



スリーエムジャパン

塗装用カップシステム「3M PPSシリーズ2.0」、「3M パフォーマンススプレーガン」など、ボデーショップの作業効率化・環境改善につながる各種製品を紹介



TMコーポレーション

自動車整備工場やガソリンスタンドなどと連携し、TMコーポレーションを中心に連携先の各事業所のスタッフ教育・工場環境・顧客管理をサポートする体制の構築を提案



トヨタ自動車

根強い支持を集める名車の補給部品を複製し、国内外に再販する「GRヘリテージパーツプロジェクト」をPR。今年は新たに40系ランドクルーザーの補給部品も供給予定



ボッシュ

国内で唯一、EDRデータを読み出しできるCDRや、車両のセキュリティ対策に対応した故障診断ソフトウェアセキュアダイアグノシスアクセスなどを展示



本田技研工業

同社が販売する旧車の補給部品についてアピール。昨年生産終了したアクティトラックは60種類近くの部品が再販されており、アクセルワイヤーやランプ類などの実物が展示された



松井製作所ウraw産業事業部

ドライブシャフトやパワーステアリングオイルポンプ、パワースライドドアなどのリビルト製品ラインアップを展示



塗装実演コーナー



塗料メーカー各社がブラサフ、ベースコート、クリアーのすべてを水性塗料で構成したシステムによる塗装作業を披露。作業性や仕上がりが品質に注目が集まった

第18回スマートエネルギー week 春、開催

各種素材・部品からパワートレインや完成車まで、EV・FCV関連技術・製品を披露

風力、太陽光、バイオマスといった発電技術や水素エネルギー、燃料電池、省エネ・節電に関する技術・サービスが集まる「第18回スマートエネルギー week 春」が3月16～18日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されました。

同展は「第18回国際水素・燃料電池展」、「第15回国際太陽光発電展」、「第13回国際二次電池展」など7展で構成された複合展示会です。加えて廃棄物処理やリサイク

ル技術に関する総合展「第4回資源循環EXPO」と、エネルギーマネジメントや省エネ設備などを紹介する「第1回脱炭素経営EXPO春」も併催されています。

自動車関連ではFCVのパワートレインに関する技術が紹介されたほか、軽商用EV、小型FCバスの実車が展示されました。3日間の合計来場者数は41,751人に上っています。



神戸製鋼所

燃料電池セパレータ用のチタン材を紹介。導電性と耐食性にすぐれ、FCスタックの小型化や性能向上に寄与する



セインジャパン

電動車向けインバーター冷却システムに使われる継手（カップリング）や、ホースリールなどを展示



帝人エンジニアリング

容量や出力の異なる水素タンクを参考出品。黒いタンクはいずれもFCV向けで、FRPを用いることで軽量化を図る



東京アールアンドデー

新潟県に導入が予定される小型FCバスを出品。FCシステムは車内後部、EVシステムは後部座席下に配置される



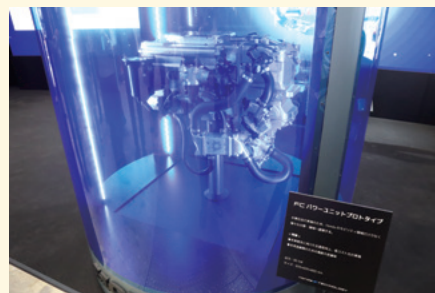
トヨタ自動車

「ミライ」にも搭載された水素タンクを利用した水素貯蔵モジュールを公開。船舶や鉄道など車以外への用途も想定する



ボッシュ

水素インジェクター、FCスタック、コンバーターなど商用車向けのFCパワーユニットを公開



本田技術研究所

アメリカ・GM社と共同開発したFCパワーユニットを参考出品。コスト削減のためアメリカで一括生産する計画



三菱自動車工業

軽商用EV「ミニキャブ・ミープ」と駆動用バッテリーから電力を取り出して給電できる「MiEVパワーボックス」を出品

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和4年2月：

1,941t



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和4年2月：

0.5t

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含む115品目）を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

持続可能な発展に向けて

(株)エビス、間伐材を使ったSDGsバッジで地域貢献

NGP協同組合の組合員の(株)エビス(胡定晃代表取締役、広島県安芸郡坂町)は、地域貢献のため、地元広島で発生した間伐材を活用したSDGsバッジを世の中に広げるための活動を推進しています。

2014年と2018年の二度にわたり大雨による土砂災害で大きな被害を受けた広島県で、その被害を基大化させる一因となったのが間伐材でした。

間伐材とは、森林の成長過程で密集化

する立木を間引く間伐の過程で発生する木材のことです。処理や搬出に費用がかかるため、その場に放置されることも多いこの間伐材が大雨によって川に流れ込み、その流れをせき止めてしまったことが、河川氾濫の原因の一つとなりました。さらに氾濫後には土砂と一緒に間伐材も流れ出て、住宅や畑などに被害をもたらしました。

このような社会課題の解決を目指して、広島県のグラスビーズメーカー・トーホー(株)(山仲巖代表取締役、広島市西区)と大林間伐材再生研究会が連携し、今まで放置されていた間伐材と同社のビーズを組み合わせて、SDGsの取り組みをPRするバッジを製作しました。



間伐材とグラスビーズで作られたSDGsバッジ



トーホー(株)山仲巖社長(左)と(株)エビス・胡定晃社長

自社独自のSDGs宣言を発表し、各種取り組みを積極的に推進している(株)エビスはこの活動に感銘を受け、バッジの普及をサポートしています。胡社長は、「広島県はこれまでに何度も大雨による災害が起っています。この活動が地域への貢献につながればと考え、引き続き支援をしていきたいと思っています」と、コメントしています。

4月1日～6月30日まで「NGP大感謝キャンペーン」開催中!!

当選者数&当選金額の合計は過去最高!!

皆様からのご好評にお応えして、宝くじなどの賞品が抽選で当たる「NGP大感謝キャンペーン」を、4月1日～6月30日までの3ヵ月間開催致します。

NGPリサイクル部品に貼付されるガランティシールを集めてご応募いただいた方の中から、抽選で1,013名の方に宝くじなどの賞品をプレゼントいたします。

前回キャンペーンで1社あたりの平均応募数が

増加傾向にあったことを受けて、今回は多くの部品をご購入いただいているお客様向けとして「大口コース」を新たに設定致しました。もちろん、前回同様3枚一口でご応募いただける通常コースも用意しており、大口コースと通常コース合計の当選者数及び当選金額は過去最高となりました。なお、大口コースの抽選に外れた場合は通常コースへ自動移行されるダブルチャンスシステムを採用しています。

応募用紙は各NGP組合員より皆様に配布するほか、当組合Webサイト(<https://www.ngp.gr.jp/campaign/>)からダウンロードすることも可能です。なお、ガランティシールに付帯しているベルマークは切り離し、ぜひ地域社会貢献にご活用いただきたくお願い申し上げます。

お一人様何口でもご応募いただけます。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

プレゼント内容

大口コース → 応募用紙3枚分(ガランティシール63枚)で応募可能

1等「サマージャンボくじ1,000枚」または「Amazonギフト券300,000円分」または「JCBギフト券300,000円分」+豊島オリーブオイル50ml(1本).....5名様

★大口コースに外れても、通常コースでダブルチャンス!

通常コース → ガランティシール3枚1口で応募可能

1等「サマージャンボくじ666枚」または「Amazonギフト券200,000円分」または「JCBギフト券200,000円分」+豊島オリーブオイル50ml(1本).....1名様

2等「サマージャンボくじ100枚」または「Amazonギフト券30,000円分」または「JCBギフト券30,000円分」+豊島オリーブオイル50ml(1本).....7名様

3等「サマージャンボくじ10枚」または「Amazonギフト券3,000円分」または「JCBギフト券3,000円分」または「豊島オリーブオイルセット(3,000円相当)」.....1,000名様



訃報

令和4年3月13日、株式会社栃木パーツ(栃木県佐野市) 代表取締役 三枝 透(みえだ とおる) 様がお逝去されました(享年60歳)。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ(石油系溶剤 0%) など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、再生可能エネルギー 100%で印刷。印刷会社が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出される CO₂ 全量をカーボンオフセット(相殺)した「CO₂ ゼロ印刷」で印刷しています。